令和４年度自己評価結果公表シート

作成　鶴ヶ丘幼稚園

1、本園の教育目標

家庭における親しい人間関係を軸にした生活から、より広い世界に目を向け始め人格を形成していく幼児期に、「家庭に近い環境の中、自由でのびのびした保育」を行い、子どもたちが「安心して活動する」中、家庭では体験できない社会・文化・自然等に触れ、豊かな体験を通して生きる力の基礎を培うことを目標とする。

鶴ヶ丘幼稚園のよい子は

・健康でねばり強い子

・なかよく助け合う子

・やる気ありよく考える子　　を目指す。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

引き続き新型コロナウィルス対策に全精力を傾けて取り組む。また評価項目に沿って園自ら、教師自らの目で客観的に自己評価を行い、経年劣化した園舎の補修工事と最新の防犯システムの導入を行った。体育指導をＣ社に変更し、運動遊びの充実を図った。義務教育及びその後の教育の基礎が培われるよう、保育の質を高めるために常に向上を目指す。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
①　新型コロナウィルスへの対応	新型コロナウィルス対策も3年目を迎え、感染状況を見ながら、内容を一部変更しながら予定していた行事を全て実施した。「学校の新しい生活様式」に基づく保育は年間を通じて実施した。
②　保育環境の充実	経年劣化した園舎とゆうぎ室の設備の補修工事を行った。
③　防犯設備の充実	使用してきた自動監視システムの屋外カメラ・録画装置・モニターは、画質も荒く録画容量も少ない旧式のものだったので、最新式のものに入れ替える必要があった。
④　運動遊び・音楽遊びの充実	体育指導の見直しを行い、これまで以上に園児のやる気を引き出すことや運動能力の向上を目指し、スポーツクラブを変更した。またゆうぎ室のグランドピアノを長年使用していたので、新調した。
⑤　通園バスの安全確保	通園バス置き去り事故を受け、幼稚園安全計画の策定・見直しを行った。
⑥　地域の子育て支援のセンター的役割を担う。	地域の子育て中の親子が孤立しないように、新型コロナ感染対策をしながら、園を開放し、発達相談や子育て相談、幼稚園開放等を本格的に復活させ始

	めた。令和5年1月 18 日には「こどもとの向き合い方―子どもに伝わるほめ方・叱り方―」というテーマで阿倍野区「親力アップ」講演会を行った。
⑦ 食育を充実させる	給食時の園内放送では、こどもの興味に合わせてクイズを実施し、あらゆる食材が身近に感じられるよう取り組んだ。年長児がサンド豆を種まきより栽培し食への興味がわくように毎日水やりに取り組み、食した。またより栄養価の高い“7分づき米”を月 1 回取り入れ、しっかり噛むことを意識させるよう取り組んだ。
⑧ 幼児教育・保育の質を高めるために園外研修に積極的に参加し、職員間でも学習会を行う。	保育者の専門性を高め、人間性や社会性を培うために研修会に進んで参加し、学んだ内容を研修記録にして報告し、園職員全員で共有するようにした

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

本年度の重点目標・計画達成のために、職員間でより一層の周知を図り、常に話し合いを重ね、その達成に向けて、全職員が一丸となって取り組むことが出来た。

5、今後取り組むべき課題

課　　題	具体的な取り組み方法
新型コロナウィルス対策	コロナ禍後の保育の充実
園務の ICT 化	登降園の管理システムの導入に向けての準備
ジェンダー区別の見直し	男女共用の通園かばん・お使いかばんに変更する。
全体の保育の見直し	年間行事予定の見直し、短縮保育の見直し。
食育のさらなる充実	令和4年度中に実施した野菜の栽培・調理・食することを新たな食材で挑戦したい。7分づき米の回数を増やす。

6、評価項目の自己評価

評価項目	評　　価
3－①	新型コロナウィルス感染対策のため、入園式・お泊り保育(年長日帰り滝畑遠足)・秋の遠足・音楽会・おもちつき・クリスマス会・生活発表会・卒園式を内容を変更して実施した。園内の徹底した除菌に努め、登園時食事前の手指のアルコール消毒、健康観察表の実施、保育室内でのソーシャルディスタンスの確保、園児机・園児机パーテーションの追加購入等を行った。
3－②	年長組ベランダ防水シートを剥がした後、防水コート塗布工事・たんぽぽ教室天窓シーリング工事と中央階段の塗装し直し工事を行った。遊戯室のカーテンの開閉システムを補修工事した。ウォータークーラーを入れ替えた。
3－③	自動監視システムの屋外カメラ・録画装置・モニターを最新式に入れ替え、防犯対策に万全を期した。
3－④	体育指導を変更し、運動遊びをより充実させた。情操教育にも資するため、ゆうぎ室のグランドピアノを入れ替えた。

3－⑤	園児に通園バスに取り残された時の対処法の指導を行った。また、運転手の呼気のアルコール検査の義務化に従ってチェックを開始した。
3－⑥	園庭開放・たんぽぽ教室・行事の開放に加え、絵本読み聞かせ教室を開始した。インスタグラム運用開始し、情報発信にも努めた。発達相談や子育て相談は引き続き実施した。
3－⑦	給食の時間の園内放送で旬の野菜や栄養の知識を楽しく学びながら給食を食べた。クイズや食材の栽培で食への関心が高まった。
3－⑧	大阪府・大阪市・大阪府私立幼稚園連盟・大阪市私立幼稚園連合会・民間業者・各種団体が主催する少しずつ対面式に戻りつつある幼児教育者向け研修に職員が多数参加した。年度末から次年度にかけて第65回大阪府私立幼稚園教育研究会の幼稚園ナビでは，多分野のオンライン研修を受講することが出来た。

鶴ヶ丘幼稚園関係者評価表

評価年月日　令和５年９月４日　　評価者ご芳名　鶴の友会役員会

評価項目	評価（本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい。
3－①	相違ありません。 引き続きコロナ感染防止対策を十分に行って頂けました。 保護者参加の行事は時間短縮や分散など臨機応変に対応して頂くことで、行事を通して子ども達の成長を感じることができ嬉しく思います。
3－②	相違ありません。 子ども達が安全かつ衛生的に過ごせる環境整備に尽力して頂きありがとうございます。
3－③	相違ありません。 最新のものになり、より安心して子ども達をおあずけすることができます。
3－④	相違ありません。 身体を動かすことの大切さ、健やかな成長や園児の免疫力アップにつながると思います。
3－⑤	相違ありません。 今後も子ども達の安全を守って頂きたいです。 また、バスに取り残された時の対処法指導は定期的に行って頂きたいです。
3－⑥	相違ありません。 引き続き制限があったかと思いますが、十分に未就園児の交流の場になっていると思います。
3－⑦	相違ありません。 野菜の栽培活動は貴重で楽しい経験になっていると思います。 給食時の放送で、子ども達が楽しい気持ちで食事ができる環境を整えてくださりありがとうございます。
3－⑧	相違ありません。 研修会に積極的に参加して頂きありがとうございます。 今後も子ども達が興味や関心をもてるような教育活動を行って頂けると思います。

本園の行った自己評価について、上記以外のご意見、ご感想がありましたらご記述下さい。
新型コロナウィルス感染には十分に注意し、日常活動を行えたことは十分に評価できると思います。